保健だより

だより

平成30年2月1日発行 相馬支援学校保健室 N012

2月の保健首標は「心もげんきにすごそう」です。

蕞黈、「やる気がでない」「イライラする」「鼧れない」

「 策だちとケンカばかり」 「 楽しくない」 などということはありませんか?

思いあたることがある人は、少しごが確れているかも しれません。

節分の登まきといっしょにごの難も追い出しましょう。

3つの心をだいじにしよう



からだと心の

「鬼は〜外! 福は〜内!」節分の豆まきには、悪いものを追いはらって、よいものを呼び込むという願いが込められています。 みなさんの鬼はどんなものかな?

こんな悪いものを追いはらうと、自然によいものが入ってきますよ。

##80000 **からだ**

- ・くたくたになってもゲ ームを続ける
- ・いつまでもダラダラと 起きている
- ・好きな物しか食べない

4000000

- ・友だちの悪口やかげ口 を言う
- 仲間はずれにする
- ・いじわるや乱暴なこと をする

「鬼は〜外!」で、 元気で楽しい毎日を呼びこもう.

*インフルエンザが警報レベルに!

福島県のインフルエンザが警報レベルになりました。本校でも、1月中旬から中学部を中心にインフルエンザ B型が流行しはじめました。小学部でも数名インフルエンザがでてきています。

「隠れインフル」 などもニュースになって います。

微熱や鼻水、咳、だるさなどの症状が続く 時は、医療機関を受診するようにしてくださ い。

その症状。「隠れインフル」がも・・・。

- ★熱がでて、すぐに下がったが数日後また発熱
- ★風邪の症状が数日なおらない
- ★ずっとだるさがとれない
- ★腹痛や吐き気
- ★微熱が続く

※インフルエンザの検査が陰性でも、症状のあるときは 無理をしないで、家庭で休養するようにお願いします。



腸内環境で免疫力UP!

腸の機能は、「消化吸収」と「免疫機能」です。

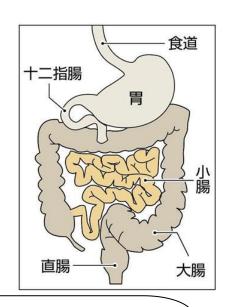
この、「免疫機能」を高めるためには、腸内環境を整えることが 重要です。腸内環境を整えるためには、



ビフィズス菌などの善玉菌を増やし、ウェルシュ菌などの悪玉菌 を減らすことです。そのためには、



善玉菌を多く含む食品を意識して食べることです。ヨーグルトが 代表的ですが、日本古来のみそやしょうゆ、漬物には植物性乳酸菌 がとても多く含まれています。



といのみそ鍋

白菜、春菊、もやし、とり肉など を入れて、みそベースのスープで あったか鍋。



青しそごはん

青しそのみじん切りとジャコやゴマをいっしょにごはんにまぜるだけ!しそは鼻づまりに効果的。



からだが元気になるメニュ

インフルエンザ、 花粉症対策にも おすすめ

具だくさんみそ汁

食物繊維たっぷりの野菜ときのこ類など、とにかく野菜たっぷりでビタミンバランスUP!!

いわしのハンバーグ

いわしのすり身にしいたけ、ショウガ、 青ねぎを混ぜてハンバーグに。青しそを まぜた大根おろしをそえてどうぞ!

そろそろ花粉症が心配な季節です・・・

